

「SQUIDを用いた飲料用異物検査装置の開発」

エコロジー工学系 教授 田中三郎

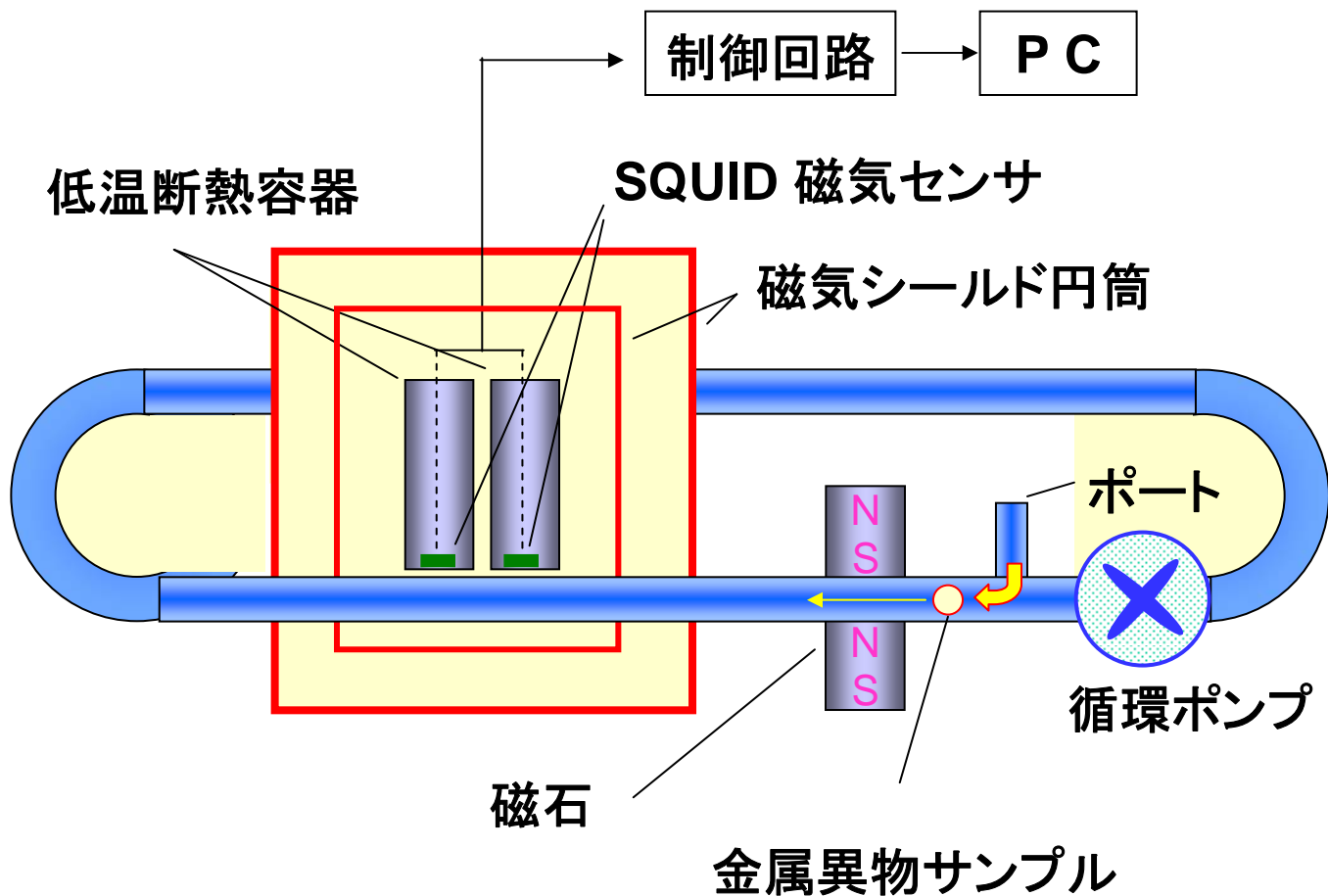
目的

液体飲料あるいは医薬品の中にある金属異物を高感度磁気センサで検出する方法を検討、システムを構築する。

開発装置目標仕様

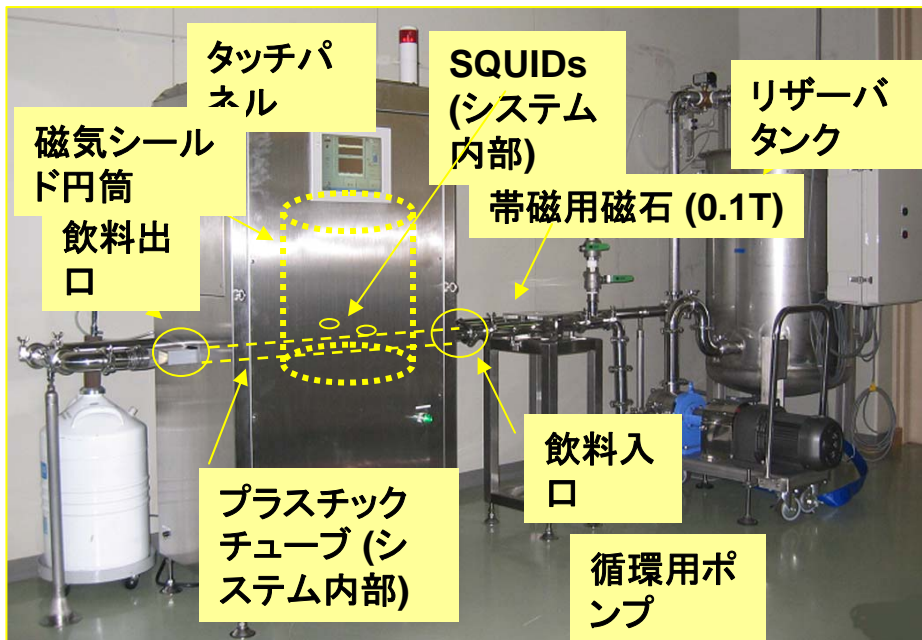
- 配管径 $\phi 50\text{mm}$ 以上
- 感度： $\phi 0.3\text{mm}$ 鋼球を検出
- 比較：X線では ϕ 数mmが限界

液体飲料用異物検査装置の開発

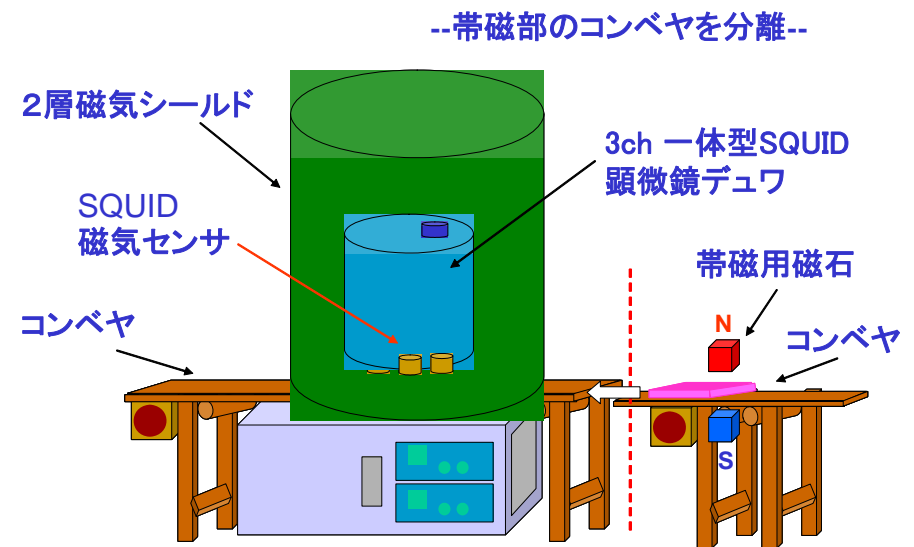


H19年度の成果

1.装置の試作を実施、完成



2.工業用検査装置のプロトタイプ試作



20年度計画

- ほぼ完成したので、工業用異物検査用途の開発に注力。
- 目標100ミクロン鉄球とする。
- 早期製品化に結びつける。